

地方行政サービス改革の取組状況等(平成31年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
082279	茨城県	筑西市	都市 Ⅲ-0

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.5%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			100.0%	91.4%
電話交換			100.0%	94.1%
公用車運転			100.0%	87.6%
し尿収集			100.0%	98.0%
一般ごみ収集			100.0%	97.3%
学校給食(調理)			100.0%	69.7%
学校給食(運搬)			100.0%	90.7%
学校用務員事務	○	費用対効果を考慮したうえで直営としており、現時点での民間委託は考えていない。	0.0%	35.6%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.1%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.0%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.6%
ホームページ作成・運営			100.0%	97.2%
調査・集計			100.0%	98.2%

※平成31年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
------	--------	---	------	---

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

窓口業務の民間委託

委託状況	委託有
------	-----

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
0.0%	100.0%	13.2%	23.6%

(4)庶務業務の集約化

実施状況

実施状況	委託状況
実施予定無し	委託予定無し

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

対象部局

首長部局	企業局	教育委員会	その他

対象業務

給与	旅費	福利厚生	財務会計

【参考】

類似団体	
実施率	委託率
0.0%	0.0%
全国(市区町村分)	
28.9%	3.2%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

現組織において、総務担当部署が当該事務に相当する業務を行っており、庶務業務の集約化による効果が見込めないため。

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	11	11	100.0%		0		100.0%	39.8%
競技場(野球場、テニスコート等)	12	12	100.0%		0		100.0%	47.6%
プール	0	0			0		-	50.2%
海水浴場	0	0			0		-	13.6%
宿泊休業施設(ホテル、旅館等)	0	0			0		-	86.5%
休業施設(公衆浴場、海山の家等)	0	0			0		-	76.0%
キャンプ場等	0	0			0		-	58.1%
産業情報提供施設	0	0			0		-	75.0%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		-	64.2%
開放型研究施設等	0	0			0		-	52.0%
大規模公園	1	0	0.0%	無料開放施設であることから、指定管理者による収益増サービスの向上を図ることが難しいため。	0		0.0%	42.6%
公営住宅	25	0	0.0%	公共施設の適正配置も含めて、管理の在り方について総合的に検討を進めている。	0		0.0%	14.3%
駐車場	8	5	62.5%	公的な利用が主であり、一般利用者の大幅な増加が見込めない施設であることから、指定管理者による効果が見込めないため。	0		62.5%	38.0%
大規模公園、斎場等	0	0			0		-	21.8%
図書館	4	4	100.0%		0		100.0%	19.4%
博物館(美術館、科学館、動物園)	2	1	50.0%	施設の維持管理に加えて、郷土関連作家の美術資料の収集、展示、保管等の専門性が必要となることから、直営での管理が望ましい。	1	美術館の企画・開催や所蔵品の維持管理等のため、専門的知識を有する学芸員を常駐させている。	50.0%	27.8%
公民館、市民会館	15	0	0.0%	公共施設の適正配置も含めて、管理の在り方について総合的に検討を進めている。	4	各地域の公民館と連携を図るため、地域の核となる公民館に自治体職員を常駐させている。	0.0%	23.0%
文化会館	1	0	0.0%	公共施設の適正配置も含めて、管理の在り方について総合的に検討を進めている。	1	生涯学習センター事業の企画・実施や、公民館との連携を図るため自治体職員を常駐させている。	0.0%	51.8%
合宿所、研修所等(青少年の家を含む)	0	0			0		-	48.0%
特別養護老人ホーム	0	0			0		-	73.5%
介護支援センター	0	0			0		-	50.4%
福祉・保健センター	8	4	50.0%	公共施設の適正配置も含めて、管理の在り方について総合的に検討を進めている。	0		50.0%	53.2%
児童クラブ、学童館等	0	0			0		-	23.0%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済

実施済	○	→	実施時期	
-----	---	---	------	--

実施予定

実施予定	○	→	実施予定時期	
------	---	---	--------	--

検討中

検討中	○	→	検討状況	令和3年度にサーバ室の移転及びシステム更改を予定しているため、令和3年度のクラウド導入に向けた検討を開始した段階である。現時点では自治体クラウドを導入予定だが、検討を重ねる中で単独クラウドでの実施も考えている。
-----	---	---	------	---

未実施

未実施	○	→	実施しない理由	
-----	---	---	---------	--

【参考】

類似団体		全国	
実施率(類似団体)	単独クラウド	自治体クラウド	単独クラウド
0.0%	0.0%	28.9%	39.4%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済

策定済	○	→	策定予定	
-----	---	---	------	--

策定予定

策定予定	○	→	策定予定時期	
------	---	---	--------	--

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
策定割合	策定割合	策定割合	策定割合
100.0%	100.0%	99.8%	99.8%

(7)地方会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)

作成済	○	→	作成予定	
-----	---	---	------	--

作成完了予定年度

作成完了予定年度	
----------	--

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
作成割合	作成割合	作成割合	作成割合
100.0%	100.0%	94.8%	94.8%

(注1)統一的な基準による地方会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するよう要請されているが、当該調査における「作成済み」は、平成27年度から平成29年度までのいずれかの決算に係る財務書類を作成した団体をいう。